

不思議な世界をのぞいてみよう！～地下研究の最前線～

地球科学、深地層の研究

独立行政法人

日本原子力研究開発機構 幌延深地層研究センター

会期：2011年8月3日（水）11：30～8月5日（金）13：30 2泊3日

幌延深地層研究センターは北海道の道北地域に位置し、周りを牧草地に囲まれた雄大な自然の中で、地下500mの研究坑道の建設および、そこでの調査研究が進められています。現在、2本の立坑において地下250m地点までと、地下140mおよび250m地点で各立坑を水平に連結する坑道の掘削がなされており、その坑道内に実際に入り、普段体験することのできない地下世界の雰囲気や研究の様子を実体験することができます。

このプログラムでは実際に採取されたボーリングコアや化石に直接接触したり顕微鏡で観察したり、地下に作用する力や地下水の流れといった直接見ることができない地下の世界を“見る・知る”といった技術を紹介し、地下深くの地層に触れながら総合的な地球科学について学べるプログラム内容です。



会場

独立行政法人 日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター
北海道天塩郡幌延町北進432-2
〔「稚内空港」より車約1時間。またはJR「稚内駅」より特急電車約1時間。JR「幌延駅」下車、車約10分〕
URL：http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html
宿泊場所：ビジネスホテル北斗荘（予定）

募集人数

10名

キャンプのプログラム内容（予定）

- (1) 地下の世界に行ってみよう**
掘削工事が進む幌延深地層研究センターの研究坑道に入り、現在進行中の研究を見学・体験しながら、地下の世界の雰囲気を体感していただきます。
- (2) 地下の世界を測ってみよう**
研究坑道内の壁のサイズを、レーザーを用いて実際に測っていただき、得られた坑内計測データを用いて坑道の安定性を体感していただきます。また、地下の研究坑道内地下水を採取していただくとともに簡易分析を行い、地下の物質の調べ方を学んでいただきます。
- (3) 見えない地下を見てみよう（その1）**
幌延深地層研究センターが行ったボーリング調査で採取されたボーリングコアや化石を観察することにより直接見えない地下の世界を“見る”技術、地下に作用している力や地下の状態を“知る”技術もあります。空中写真や地震探査データなどを使って地層の境界や断層を探して、空中や地上からの調査で地下の世界を“見る・知る”（推定する）方法を学んでいただきます。
- (4) 見えない地下を見てみよう（その2）**
「見えない地下を見てみよう（その1）」で探した地層の境界や断層を実際に見に行き、推定した地下の世界の一端がどのように地上に現れているか、その結果が周辺の地形にどのように現れているかを観察していただきます。

スケジュール（予定）

1日目 8月3日（水）

11:30 「稚内空港」集合
（または、12:20「JR幌延駅」集合）
12:30～13:15 昼食
13:15～13:45 開講式・オリエンテーション
13:45～17:00 「地下の世界に行ってみよう」

2日目 8月4日（木）

9:00～12:00 「地下の世界を測ってみよう」
12:00～13:00 昼食
13:00～17:00 「見えない地下を見てみよう（その1）」
17:30～19:00 講師等との交流会

3日目 8月5日（金）

9:00～11:00 「見えない地下を見てみよう（その2）」
11:00～12:00 まとめ
12:00～12:30 昼食
12:30～13:00 感想発表
13:00～13:30 閉講式、記念撮影
13:30 解散

※解散後「JR幌延駅（13:40着）」または「稚内空港（14:30着）」への送迎バスを運行します。

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

幌延深地層研究センターPR施設「ゆめ地創館」
http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html
http://www.jaea.go.jp/04/tisou/toppage/top.html
http://www.jaea.go.jp/04/tisou/houkokusyosyo/dai1dankai_044.html